

# 政策分析シート（平成28年度）

<b>政策名</b>	伝統文化の継承と都市間交流の推進	<b>政策No</b>	09	<b>部名</b>	地域文化スポーツ部	
				<b>部長名</b>	池田 内線 3700	
<b>関連部名</b>	教育委員会					
<b>行政評価事業体系</b>	<b>分野</b>	V 文化創造都市				
<b>目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 区民が主役の芸術文化の振興により区民の幸福実感を高め、区の魅力を内外に発信することで、区民・生活・地域が芸術文化でつながるまちを創る。</li> <li>○ 有形・無形の文化財の保存や、郷土の歴史や地域について学ぶ機会の提供などにより、伝統文化の継承や新たな文化の創造に向かい、地域、区民と一体となって区の文化力を向上させ</li> </ul>					
<b>指 標</b>	<b>幸福実感指標名 (5段階評価)</b>	<b>指標の推移</b>			<b>指標に関する質問文</b>	
		25年度	26年度	27年度		
	① 余暇の過ごし方 文化とのふれあいによる精神的豊かさ 心のゆとりの実	2.54	2.47	2.49	充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか？	
	② 余暇の満足度	3.09	3.06	3.09	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？	
	③ 生涯学習環境の充実度	2.99	2.91	2.96	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？	
	④ 地域への愛着度	2.93	2.86	2.85	荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか？	
	⑤ 文化的寛容性	2.71	2.57	2.60	文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？	
	⑥					
	⑦					
		<b>政策の成果とする指標名</b>	<b>指標の推移</b>			
		25年度	26年度	27年度	28年度 見込み	目標値 (28年度)
① 荒川ふるさと文化館利用者数	19,981	20,771	23,022	23,367	23,367	展示室観覧者+郷土学習室利用者
② 伝統技術展入場者数	13,200	14,700	14,400	15,000	15,000	
③ 文化3館催し物数	1,481	1,410	1,169	1,380	1,380	文化3館（サンパール、サニーホール、ムーブ町屋）の合計
④ 来場者数	52,697	52,925	35,121	53,000	53,000	芸術文化振興財団（ACC）が行う芸術文化・地域振興事業
⑤ 交流都市フェアでの荒川区の団体出演数	3	5	6	6	6	ステージ出演した荒川区の団体の数
⑥ 区民と外国人が相互交流する事業への参加者数	149	214	299	300	300	バスハイク・華道・茶道・着付・料理教室、ウィーン派遣高校生等
⑦						
<b>現状と課題 (指標分析)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 荒川区芸術文化振興プランの推進にあたって、芸術文化を取り巻く状況の変化に対応した取組を実施する必要がある。</li> <li>○ 区民が優れた芸術文化に身近なところでふれ、楽しめるよう、芸術文化団体、ACCや東京藝術大学等との連携を強化していく必要がある。</li> <li>○ 区の歴史や文化等について多くの区民に正しく伝え、理解を深めるとともに、郷土に対する誇りと愛着を持ってもらえるよう、企画展示等の事業の充実を図る必要がある。</li> <li>○ 各交流都市との交流状況に応じ、交流方法や実施事業について十分に検討し、区の文化や特徴を活かした交流を推進するため、芸術文化団体等の育成を図る必要がある。</li> <li>○ 国際交流協会において、2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、ボランティアの育成や区内在住外国人への支援のほか、区民が外国人と交流する機会を提供する必要がある。</li> </ul>					
<b>今後の方向性</b>	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 荒川区芸術文化推進会議において、学識経験者等からのアドバイスを芸術文化振興施策に生かし、荒川区芸術文化振興プランの着実な推進を図る。</li> <li>○ 荒川区芸術文化振興プランに基づき、芸術文化団体、ACCや東京藝術大学等と連携し、芸術文化事業を推進していく。</li> <li>○ 地域の郷土資料館ならではの特性を活かした企画展を開催し、区の魅力を発信するとともに、区民が伝統工芸に触れる事業を充実させ、伝統工芸への一層の関心の喚起等を行っていく。</li> <li>○ 荒川区の芸術文化団体を交流都市に派遣するだけでなく、連携して区内のイベントにも積極的に参加するなど、荒川区の魅力と活力を高める。</li> <li>○ 国際交流協会の既存事業の内容充実や、イベントを通じた区民と外国人の交流を促進することにより、多文化共生社会の実現を目指す。</li> </ul>					

政策を構成する施策の分類

施策名	政策推進のための分類		分類についての説明・意見等
	28年度設定	29年度設定	
芸術・文化の振興	重点的に推進	重点的に推進	芸術文化の力を区の施策に活用することにより、地域の活性化や区の情報発信力の強化を目指すとともに、区民が主体となる取り組みを推進し、より荒川区に根ざした芸術文化振興を図る。
国内・海外都市との交流の推進	重点的に推進	重点的に推進	国内外の各交流都市の地域特性を活かし区民主体の幅広い交流を行うことに加え、区内在住外国人の支援や区内における交流の充実を図る。
伝統的文化の保存と継承	推進	推進	荒川区の歴史や文化を次世代に伝えることは、文化財、史跡、伝統工芸技術の保存・継承において、重要であることから、引き続き推進する。